

ライフスキル研究所だより VOL.29

2008年7月17日発行 会員数 正会員30名・賛助会員2名
発行者：特定非営利活動法人 ライフスキル研究所

〒563-0017 大阪府池田市伏尾台1丁目32-47

TEL 072-750-2797 FAX 072-750-2805

E-mail info@lifskill-npo.org URL <http://lifskill-npo.org/>

短かったよ！！ゴールデンウィーク…

子どもべや伏尾台教室作品展

伏尾台郵便局にて開催中！

08年7/15～31



理事長 小村チエ子

アートスペース「子どもべや」での会話

アートスペース子どもべやダビンチコースは、小学校3年生から中学生まで7人のグループです。ある日の促進者と子どもたちの愉快でシビアな会話を紹介しましょう。このクラスの小学生たちは、それぞれに自分の意見をもつ個性派ぞろい。新しく入会した生徒Sさんに今日の描画テーマの説明をしていた私に、横から何やらAさんの小声が聞こえました。

Aさん『先生、小村先生、ちょっと、ちょっと、ちょっと。』

小村『はい？』

Aさん『もうちょっと優しく言ってあげて……』

小村『あーあー』と生返事をする。と、またしてもピッチを上げてAさんが繰り返した。『Sちゃんは今日から入ったばかりなんやから、もうちょっとやさしく、やさしく、やさしく説明してあげて！』彼女からのお願いの言葉だったとこのときようやく私は気づきました。

彼女の紹介で入会したSさんでしたし、Aさんは私の態度のどこかがやさしくないと感じたのでしょうか。『ああ、そうかもね、ちょっと説明が不親切だったかな？よしそれでは、もっとやさしくていねいに話しましょう』するとこの会話に当のSさんも加わり、こんな落ちをつけました。『でも（心配してくれた）あんた（Aさん）のほうがもっときついと私は思うけどね』Aさんは知らないふりをしていました。二人のシビアな会話を聞きながら私は、子どもたちは大人の態度をしっかりと見ているし、大人と話せる関係があれば、かなりのことを言語化して伝えることができると思ったものでした。

子どもべやの促進者は、子どもからの厳しいつつこみに、ぼけたり、反逆したりしながらいつも大まじめに対応しています。ただし子どもたちに、表現についての突っ込みをするときの促進者は妥協しません。

～理事のひとこと～ part3 「Monsterペアレントって？ - A子ちゃんの『熱い』親 -」

理事 北村 眞由美

最近Monsterペアレントという言葉聞きます。「子どもが通う幼稚園や学校に対して理不尽な要求や講義をする親」という事でしょうか。

聞いた話では、ある親が幼稚園の集合写真を見て「なんでうちの子が真ん中に写っていないのか」と幼稚園側に抗議した、という事でびっくり仰天です！

かつて(10年前)娘が通っていた幼稚園にもそのような親がいました。参観日にカルタ取りをしたのですが、その親の子ども(A子ちゃん)はカルタが取れなかったのです。それで「子どもに競争をさせるのか」と幼稚園側に両親揃ってどなりこんだのです。でも一方ではその子は走るのが速かったので、運動会のかげっこの時「A子1番やー！」と大声で声援を送っていたので驚きました。

A子ちゃんの親は教育熱心でいろんな育児本や教育本を読んだり、セミナーや研究会などにも参加していました。幼稚園の頃には「子どもには害のあるテレビをまったく見せない」ということを熱心に語っていました。A子ちゃんが我が家に遊びに来た時に「テレビなんか見ると人殺しをする人になるんやで」と私に言ったものです。何でもそんな極端な話になってその子にインプットされてしまったのか不思議でした。

その頃は「自由にのびのび」育てる事について「熱く」語っていましたが、小学校高学年になってからは私立中学に入らせる為、毎日毎日遅く、休日まで遠くの塾に通わせていてさらに不可解でした。

A子ちゃんの両親は偏差値の高い大学を出たことを周りに自慢しており、子育てや教育に対しても情報を集めて熱心に勉強していました。でも何でもそんな極端な事になってしまうのか…、情報が多すぎて振り回されてしまったのか…。親の教育の「熱さ」に振り回されていたのはA子ちゃんではないでしょうか。

子どもべや伏尾台教室

8月の教室	ピカソコース：6月「絵具の使い方になれる」雨の形の表現・雨の日、傘をさした私・雨を言葉にする。7月「生活や季節を表現する」花をかく・夏、太陽、プール・7月の行事などにとりくみました。
お休みです	
9月の教室	ダヴィンチコース：6月「地球が困っている」作品の仕上げ。7月「不用品から美しいものを作る」エコポスターの下描き・廃品から動物や昆虫や魚を作りました。 *伏尾台郵便局で「子どもべや作品展」開催中！7月15日～31日まで。
9月5日・12日・19日	

「子どもの絵からのメッセージ」 part3

子どもは何気なく自分の気持ちを絵の中に描き入れます。特に気持ちが表現されやすいのは「落書き」。見逃せない部分です。デッサン帳の裏に突然、枯れ木と切り株が描き込まれていました。「今ちょっとり友だち関係が面白くなってしんどいかな？」と尋ねると憂鬱な顔で「う～ん」と返事。学校で友だちとのトラブルがあり、友達を失ってしまったと嘆くSちゃんの絵です。枯れ木など描いたことのないSちゃんですが、気分が落ち込むと表現も変化します。



ライフスキル研究所の講座・ワークショップ案内

講演＆ワークショップ 描画から子どもの心のサインをキャッチする！

子どもとのコミュニケーションのとり方が難しくなっている昨今、子どもとのより深い対話が求められています。大人からは見えにくい子どもの一面を明らかにし、絵を通じた理解の手がかり、コミュニケーションスキルのエッセンスをお伝えする講演＆ワークショップです。

と き：2008年7月30日（水）

ところ：西宮市大学交流センター（阪急神戸線西宮北口下車スグ ACTA 西宮東館 6階）

参加費：無 料

内 容：第1部 講演「子どもの絵からのメッセージ～手がかりは絵の中に」 13:00～14:00

小村 チエ子（芸術療法士・当研究所理事長）

第2部 ワークショップ「子どもの心のサインをキャッチする絵の見かた」14:30～16:00

アートでスカッと！心の健康サポート2008

3～4歳児のためのアート教室（対象：未就園児） 募集中

7/31・9/11・10/23・11/13・12/11（いずれも木） 10:00～11:00 池田コミュニティセンター 予定

子どものアート教室（対象：5才～小学生）

7/13（日） 10:00～11:30 いけだ NPO センター （終了）

7/28（月）・8/25（月） 10:00～11:30 伏尾台コミュニティセンター第2会館 募集中

8/14（木）・23（土）・28（木）・12/14（日） 10:00～11:30 池田コミュニティセンター（受付終了しました）

参加費は無料。

指導者：新保美恵子（アートスペース子どもべや講師）他

大人のためのアートカウンセリング

7/26・8/9・9/20・10/11・11/8・12/13・1/10（土） 10:00～12:00 各日2名（1人50分）

*お一人3回までとさせていただきます。（それ以降ご希望の方は有料となります。）

会員限定の研修会・交流会ごあんない

第1回 会員研修会 2008年7月27日（日）13:00～16:00 男女共生サロン 会費1,000円

今年度からスタートさせる研修会。コラージュを学び、身につけます。お申し込み下さい。

（今後の予定：8/24・11/30・1/25・3/22）5回とも参加できる方のご参加をお待ちしております。

第21回 会員交流会 2008年8月2日（土）10:00～12:30 いけだ NPO センター さつき 会費500円

7月31日（木）までにお申し込み下さい。

事務局より

梅雨も明けよいよ夏本番。今年度のアートでスカッと！も始まりました。とてもたくさんの方のお申し込みを頂き、キャンセル待ちやお断りしなければならぬ方もあります・・・冬休みにも開催しますのでどうぞよろしく！また、事務局では今月7月30日のイベント準備に奔走中です。猫の手も借りたい^^；(CN)